全体	№15
個別	004-01

平成２５年度［　市　民　生　活　部　］　組織目標

課　名	市　　民　　課

No.	総合計画の区分	施策の大綱	対象外
		施　　策	対象外
	項　　目	窓口ワンストップ化、窓口受付システム利用促進	
	内　　容	１　市役所の全体業務を把握し、来訪者へ適性な説明、案内に努め、窓口ワンストップ化を推進します。 ２　窓口受付システムの利用促進に努めます。	
	指　　標 （数値目標）	【今年度】 １．窓口ワンストップ化の推進 ２．窓口受付システムの利用促進　（新規登録　１００人） 【達成年度】 ・同　　上	
	達成時期	平成２６年　３月	

スケジュール	取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
	窓口ワンストップ化	←											→
	窓口受付システム利用促進	←											→

全体	№16
個別	004-02

平成25年度［ 市 民 生 活 部 ］ 組織目標

課 名	税 務 課

№.	総合計画の区分	施策の大綱	対象外
		施策	対象外
	項目	滞納処分の強化	
	内容	・ 滞納者対策の強化として、厳正な滞納処分を実施するため、積極的に財産調査、預貯金調査、生命保険等の調査を行い差押えの実施および滞納処分の停止等滞納整理の充実を図ります。 ・ 臨戸徴収から自主納付（口座振替等）への推進を行います。 ・ 不動産公売の強化を図ります。	
	指標（数値目標）	【今年度】 市税 現年分徴収率 96.50% （前年度実績） 96.34% 滞納分徴収率 15.00% （前年度実績） 11.92% 国保税 現年分徴収率 92.00% （前年度実績） 90.57% 滞納分徴収率 12.00% （前年度実績） 11.97% 【達成年度】 ・同 上	
	達成時期	平成２６年５月	

スケジュール

取り組み	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
徴収強化月間							○			○	○	○
課内研修の実施		○										
滞納処分	夜間窓口(月末)											
	滞納処分（差押え、執停、公売）											
	財産調査											

全体	№17
個別	004-03

平成２５年度［　市　民　生　活　部　］　組織目標

課　名	環　境　政　策　課

No.	総合計画の区分	施策の大綱	豊かな自然との調和を図り、地球環境にやさしい人とまち
		施　　策	資源循環型社会の構築
	項　　目	各主体が連携したリサイクル、ゼロ・エミッションを推進します。	
	内　　容	・「元気野菜コンテスト」を開催している市民活動団体や生ごみ堆肥化の活動を行う各種団体を支援します。 ・緊急雇用創出事業により、生ごみ・廃食油の再利用システム実証実験に取り組みます。	
	指　　標 （数値目標）	【今年度】 ・第８回元気野菜コンテスト開催支援（参加人数：１００名） ・生ごみ・廃食油資源再利用システム実証実験事業の実施 （回収世帯：2,000 世帯） ・生ごみ堆肥化推進等によるごみ量の削減（生ごみ回収量：１５０ｔ） 【達成年度】 ・平成３１年度　ごみの減量化目標１２％以上（対平成１６年度比） ・平成３１年度　ごみの資源化目標２５％以上	
	達成時期	平成３２年３月	

スケジュール

取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
生ごみ・廃食油再利用システム実証実験	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
「元気野菜コンテスト」開催									○			
各種団体の支援	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→

全体	№18
個別	004-04

平成２５年度［　市　民　生　活　部　］　組織目標

課　名	環　境　政　策　課

No.	総合計画の区分	施策の大綱	豊かな自然との調和を図り、地球環境にやさしい人とまち
		施　　策	かけがえのない自然環境の保全
	項　　目	海山等の自然環境を保全する活動を推進します。	
	内　　容	・海岸漂着物処理推進法及び長崎県海岸漂着物地域対策推進補助金（地域GND基金事業）を活用し、漂着物被害が著しい海岸を中心に海岸漂着物の円滑な処理を進めていきます。 ・海岸漂着物等の発生抑制のための関係者間の連携・交流等を目的とし環境学習を広く開催します。（日韓市民ビーチクリーンアップ、出前講座など。）	
	指　　標（数値目標）	【今年度】 ・平成22年度～平成23年度に実施した地域GND事業による漂着ごみ回収・処理を参考に漂着ごみの計画的な回収を実施します。 ・日韓市民ビーチクリーンアップ事業及び漂着ごみ回収イベントを実施します。（2回） ・海岸漂着物等処理予定数量：トン袋で８，０００袋 【達成年度】 ・同　　上	
	達成時期	平成２６年３月	

スケジュール	取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
	日韓市民ビーチクリーンアップ		○										
	回収・処理事業		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
	環境学習（海岸漂着物）		↔ 適宜開催	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
	漂着ごみ回収イベントの実施					○							

全体	№19
個別	004-05

平成２５年度［　市　民　生　活　部　］　組織目標

課　名	環　境　政　策　課

No.	総合計画の区分	施策の大綱	豊かな自然との調和を図り、地球環境にやさしい人とまち
		施　　策	資源循環型社会の構築
	項　　目	対馬市一般廃棄物処理基本計画（見直し）の策定	
	内　　容	対馬市一般廃棄物処理基本計画は、平成31年度を目標年次として、平成18年2月に策定しています。 しかしながら、対馬市の廃棄物行政を取り巻く環境は大きく変化し、また、対馬市の重要施策として掲げている「ごみの減量化に向けた生ごみの分別収集・堆肥化」を平成26年度より実施する方向で進めていくなど、対馬市一般廃棄物処理基本計画を見直す必要があるため、計画の見直しに取り組みます。	
	指　　標 （数値目標）	【今年度】 ・対馬市一般廃棄物処理基本計画策定委員会を５回開催し、計画見直しの素案を策定します。 ・対馬市一般廃棄物処理基本計画の見直し素案については、市民に公表し、意見公募を行います。 ・対馬市一般廃棄物処理基本計画（見直し）の策定 【達成年度】 ・同　　上	
	達成時期	平成２５年９月	

スケジュール	取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
	策定員会の開催		第１回	第2回 第3回	第4回	第5回							
	計画の見直し素案の市民公表への公表と意見公募				⇔								
	計画の策定							○					

全体	№20
個別	004-06

平成２５年度［　市　民　生　活　部　］　組織目標

課　名	自 然 環 境 推 進 室

No.	総合計画の区分	施策の大綱	豊かな自然との調和を図り、地球環境にやさしい人とまち
		施　　策	環境王国の樹立に向けた低炭素型社会の構築
	項　　目	産業基盤の構築と連動しながら自然環境の保全に努めます。	
	内　　容	平成２２年９月２９日長崎県環境実践モデル都市第１号として選定されたことを受け、再生可能エネルギーの導入促進や民間事業者と連携した新エネルギー導入の可能性について調査、検討を行うとともに、低炭素型社会の構築に向けた省エネルギー、創エネルギーの導入促進を図ります。	
	指　　標 （数値目標）	【今年度】 ○住宅用太陽光発電設備の導入　５０件 ○公共施設等への再生可能エネルギーの導入　２件 ○事業所用低炭素機器導入 LED照明（10件） 太陽光発電設備（5件） 高反射率塗料塗布 薪ストーブ 【達成年度】 ・同　　上	
	達成時期	平成２６年３月	

スケジュール

取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
住宅用太陽光発電設備導入事業												
事業所用低炭素機器導入事業												
公共施設等への再生可能エネルギー導入												

全体	№21
個別	004-07

平成２５年度［　市　民　生　活　部　］　組織目標

課　名	自 然 環 境 推 進 室

No.	総合計画の区分	施策の大綱	豊かな自然との調和を図り、地球環境にやさしい人とまち
		施　　策	かけがえのない自然環境の保全
	項　　目	環境基本計画の策定	
	内　　容	健全で恵み豊かな環境を取り戻し、保護及び整備することで、将来にわたって良好な状態を創り維持するために必要な施策を総合的かつ計画的に推進するため、「対馬市環境基本条例」に基づく、「対馬市環境基本計画」を策定します。 また、学識経験者や関係団体等で構成する対馬市環境審議会や市において計画の進行管理を行っていきます。	
	指　　標 （数値目標）	【今年度】 ○環境基本計画策定完了（平成２４年度から継続） ○環境基本計画の周知 ○計画の進行管理 【達成年度】 ・同　　上	
	達成時期	平成２６年　３月	

スケジュール	取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
	環境基本計画策定（本編・概要版）	↔	↔	↔	↔	↔							
	環境基本計画周知			↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔